

氷川から世界へ

全米選手権 U-15 志水那優 君

中学硬式野球日本代表



- P2 令和4年度一般会計予算決まる
- P5 各議員の賛否
- P6 常任委員会審査報告
- P10 一般質問
3議員が町政を質す
- P13 主な議会活動日誌
- P16 ひと
剣道 熊本県代表 堀内啓二さん



氷川町議会だより

清流ひかわ

No. 42

令和4年
3月定例会

令和4年
3月議会

安心して暮らせる 持続可能な氷川町へ

令和4年度 氷川町一般会計予算

68億4162万円 可決

専決処分

○令和3年度氷川町一般会計補正予算（第9号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4172万円を追加し、予算の総額を77億1055万円とするものです。

主な歳出は、下水道事業特別会計繰出金です。

○令和3年度氷川町下水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4172万円を追加し、予算の総額を5億6854万円とするものです。

主な歳出は、工事請負費の4000万円と総務管理費172万円です。

条例の制定

○氷川町成年後見制度利用促進協議会設置条例の制定について

成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、法律・福祉などの専門職や関係機関が連携し、本協議会を設置するものです。

条例の一部改正

○氷川町一般職の職員の給与に関する条例及び氷川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

令和3年、国の人事院勧告による一般職の職員及び一般職の任期付職員の期末手当の支給率を改正するとともに、勤務1時間当たりの給与額の算出において、特殊勤務手当（月額）を除くため。

○氷川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

令和3年、国の人事院勧告による一般職の職員の期末手当の支給率の改正に伴い、町長等の期末手当の支給率を改正するため。

○氷川町報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

令和3年、国の人事院勧告による一般職の職員の期末手当の支給率の改正に伴い、議会議員の期末手当の支給率を改正するとともに、氷川町成年後見制度利用促進協議会の委員報酬を新たに追加するため。

○氷川町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

町税の賦課及び徴収に関する事務に従事する職員に支給している税務手当について、月額による支給から日額による支給へ変更するため。

○氷川町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

令和3年、国の人事院勧告による一般職の職員の期末手当の支給率の改正に伴い、条例の一部を改正。

○氷川町フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例

令和3年、国の人事院勧告による一般職の職員の期末手当の支給率の改正に伴い、条例の一部を改正。

○氷川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

非常勤職員の育児休業等の取得要件を緩和するとともに、育児休業を取得しやすい勤務環境を整備するため。

○氷川町消防団条例の一部を改正する条例

「消防団員の報酬等の基準の策定等について（令和3年4月13日付け消防庁長官通知）」に基づく報酬等の基準の見直しに伴い、条例の一部を改正する。

○氷川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険の保険税について、子ども（未就学児）に係る被保険者均等割額の減額を行うため。

○氷川町下水道条例の一部を改正する条例

現在、汚水処理費だけを見ても使用料で賄えていない状況、下水道事業の安定経営を考え、条例の一部を改正する。

○氷川町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例

道路法並びに道路構造令が改正され、新たに「自転車通行帯」、「自動運行補助施設」、「走行者利便増進道路」が規定されたため。

令和4年度氷川町一般会計予算

主な事業

○議会費

議会議員報酬 3464万円
議長交際費 25万円
議会インターネットライブ映像配信業務委託料 52万円

○総務費

特別職給料 2222万円
町長交際費 90万円
区長業務委託料 1920万円
ふるさと納税事業支援業務委託料 1億2000万円
地方バス対策補助金 2110万円
行政区活動活性化交付金 2379万円
新型コロナウイルス感染症対策地域振興券交付金 5700万円

○民生費

高齢者等福祉タクシー事業 300万円
いきいきサロン事業委託料 543万円
竜北西部学童保育所建設整備工事 1億4908万円
病児・病後児保育事業委託料 1112万円
こども医療費 4200万円

○衛生費

住民健診委託料 2111万円
ワクチン集団接種業務委託料 816万円
ワクチン個別接種費用委託料 1614万円
住宅用新エネルギー等促進事業費 215万円
生ごみ処理機等購入費助成金 200万円

○農林水産業費

い業機械再生支援事業補助金 460万円
農業収入安定化事業費補助金 2168万円
農業次世代人材投資事業補助金 1988万円
有害鳥獣捕獲事業補助金 680万円
竜北物産館空調設備改修工事 2602万円

○商工費

住宅リフォーム等促進事業補助金 700万円
創業支援・事業所等整備促進事業補助金 850万円
企業立地促進補助金 1980万円
梨マラソン大会 324万円
「道の駅」竜北ウォーキング大会 48万円
氷川まつり 630万円
竜北公園及びふるさと自然の道管理委託料 555万円
立神峡公園管理委託料 1064万円

○土木費

空き家バンク促進補助金 600万円
氷川町長寿命化橋梁点検業務委託料 1050万円
道路新設改良費（2件） 950万円
道路舗装補修工事 2000万円
下水道事業特別会計繰出金 2億9602万円

○消防費

八代広域行政事務組合消防本部負担金 2億5745万円
県防災消防ヘリコプター運航負担金 53万円
消防団員報酬 2373万円
消防団員出動報酬 1536万円

○教育費

外国語指導助手派遣業務委託料 521万円
氷川町及び八代市中学校組合負担金 1億694万円
英語検定受験助成金 46万円
八代図書館図書購入費 400万円

○公債費

町債元金 9億5730万円
町債利子 2545万円

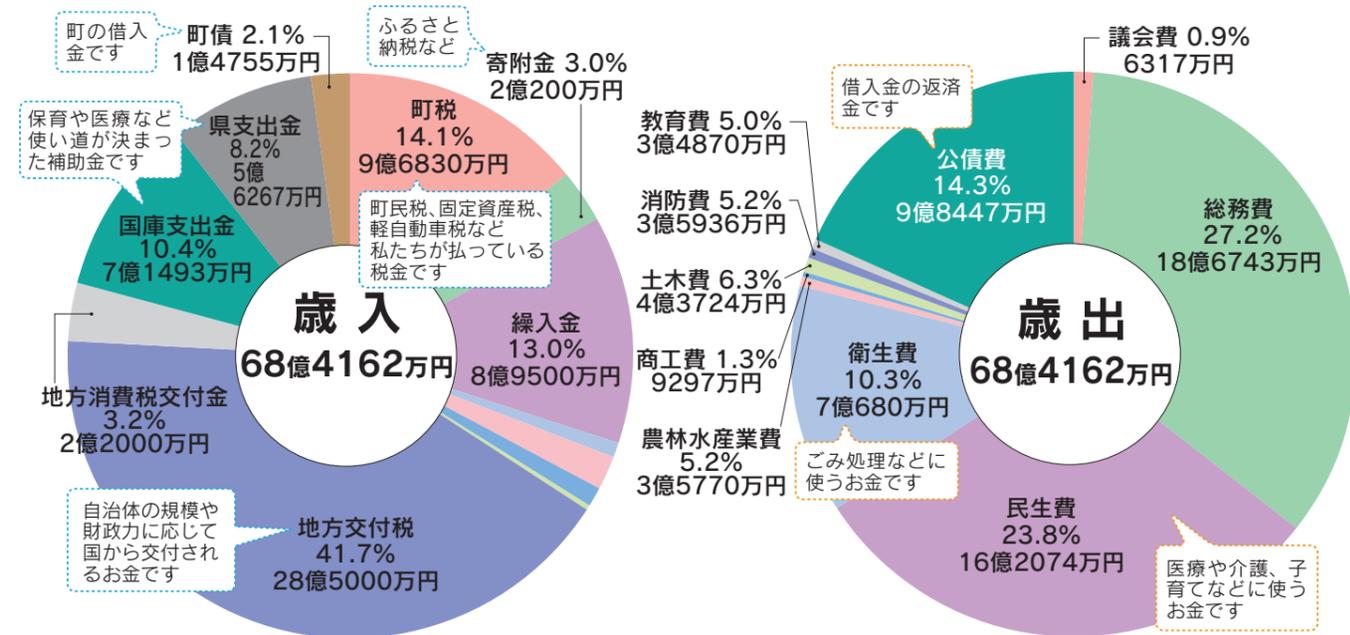
令和4年3月議会 主な議案に対する各議員の賛否

議員名	飯田 健二	西尾 正剛	木下 厚	清田 一敏	長尾憲二郎	吉川 義雄	上田 俊孝	三浦 賢治	上田 健一	松田 達之	片山 裕治	米村 洋
氷川町成年後見制度利用促進協議会設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
氷川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
氷川町フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
氷川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氷川町下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
令和3年度氷川町一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度氷川町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度氷川町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度氷川町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度氷川町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度氷川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○ 賛成・同意 ● 反対 - 議長は表決に加わらないが、賛否同数の場合は採決する。

令和4年度 一般会計予算 町民一人当たりの歳出予算 60万7千円

(令和4年3月末 住民基本台帳人口で算出)



会計名	予算額
氷川町国民健康保険特別会計予算	18億6087万円
氷川町介護保険特別会計予算	16億5614万円
氷川町下水道事業特別会計予算	5億 31万円
氷川町後期高齢者医療特別会計予算	2億 254万円

討論

下水道条例の一部を改正する条例 下水道使用料金の改定

反対 吉川義雄 議員
30%以上の引き上げに反対

賛成 片山裕治 議員
改修等に費用も掛かっている

今回、料金体制が統一をされるために料金が、宮原地区は32%、竜北地区は16%引上げられます。現在、月2000円の使用料を払っている家庭で試算すると、宮原地区は年間7840円の増。竜北地区は、年間3960円の増となります。

これまで料金見直しを行ってこなかったのが原因というふうに判っています。今回諸事情がある中で、導水管も含めた改修、修理等に費用も掛かって参ります。今後、更に料金値上げが、一度にきたら町民の負担が大変増えるだろうと思しますので今回の改定に賛成します。

町は「現在下水道処理に1m当たり185円の費用がかかっている。一度に上げると大変だから、激変緩和を考えて今回料金改定を提案した」と言われました。しかし、町民から30%以上の引き上げはどうかという声が上がっています。段階的に引き上げる措置、激変緩和が必要です。今回の条例改正に反対します。

賛成 飯田健二 議員
持続可能な町の継続には、今回の値上げは仕方ない

持続可能な町を継続していくためには、今回の段階的な値上げは仕方ないと思います。段階的に上げていかないと、私たちの子、孫の世代になったときにどれだけの受益者負担になるのか計り知れないと思えますから、この値上げに関しては賛成します。

梨の花（町木）

氷川町副町長任命に同意

氏名 平 逸郎氏
住所 氷川町宮原

氷川町監査委員任命に同意

氏名 島田博行氏
住所 氷川町早尾

藤本一臣町長から、平逸郎氏を氷川町副町長に、島田博行氏を氷川町監査委員に選任したいと議会に同意が求められました。慎重に審議し、全会一致で選任に同意しました。

○氷川町一般職の給与に関する条例及び氷川町一般職の任期付職員員の採用等に関する条例の一部改正

吉川委員 年末に引き下げる予定が6月に先延ばしされて実施されるがその理由は。

総務課長 国の改正が行われた後の改正を考えていました。国の方針に従ったものです。

○氷川町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

清田委員 町税の賦課、調査、徴収のための個別訪問や差し押さえは、月に何回くらいしているか。また、改正により手当は上がるのか。

総務課長 昨年の実績として、町税の賦課及び調査のための個別訪問が25日、徴収のための訪問が13日、動産の差し押さえに関する業務が21日となっています。なお、手当は試算すると減額になることが見込まれています。今後の勤務実績により増額になる職員もいます。

○氷川町職員の育児休業等に関する条例を改正する条例

清田委員 これまで常勤職員と非常勤職員で育児休業取得に差があったのか、相談体制整備はどのような相談体制を構築するのか。

総務課長 非常勤職員の育児休業取得の要件として1年以上勤務したものとあった部分を削除しました。また、妊娠届があつた時に育児休業の制度説明とその後の状況について相談を受ける等、常勤職員と同様の取り扱いをします。

○氷川町消防団条例の一部改正

長尾委員 出勤報酬の考え方は。

総務課長 現場に到着してからの活動時間と出勤者を分団長の報告に基づき報酬を支給します。

吉川委員 団員への報酬支給方法については消防庁長官や大臣通知、処遇改善検討委員会の報告に基づいた取扱いにすべきでは。

総務課長 消防団の組織力や防災力の低下につながらないように慎重に進めていきたい。



氷川町消防団（令和元年一斉放水）

○令和3年度氷川町一般会計補正予算（第10号）

吉川委員 選挙運動用公費負担の実績と減額は。

総務課長 町長選挙の候補者3名分と議会議員選挙の候補者18名分を計上していたが、町長選挙は請求なし、議会議員選挙は、自動車13名、ポスター14名、ヒラ8名。ハガキ利用による請求がありました。実績による減額です。



総務文教常任委員会

土砂災害危険住宅の把握は

吉川委員 土砂災害危険住宅補助金は全額減額されているが危険住宅の件数は把握されているのか。

総務課長 レットゾーン区域内の居住者が対象になります。危険区域内の居住の方には周知しています。今年度、相談が1件ありましたが申請がなく減額としました。

吉川委員 教育費で、奨学金貸付金の執行は11%だが、何人か。
学校教育課長 大学生3名、高校生1名を計上していたが、大学生1名でした。利用者は、この3年間で毎年1名ずつとなっています。

○令和4年度氷川町一般会計予算
区長への委託内容は

吉川委員 区長への委託項目と委託業務に対する研修等はあるのか。
総務課長 委託する業務内容は、4月初めの区長会議で説明します。町からの配布物の配布、町民への周知等があります。また、区長業務以外でも困りごとについては、町に相談して頂くようになっています。

防犯カメラの設置、運用基準は

片山委員 防犯カメラ設置場所は。町内7ヶ所に8基を設置します。町内の事件・事故発生状況を参考に主要幹線道路及び主要町道の調査を行い、優先順位を付けて選定しています。



竜北東小学校正門

竜北西部小南側交差点に2基、宮原小北側交差点、宮原体育館南側交差点、氷川公園交差点、若洲公園周辺、氷川中北西側出入口、竜北東小正門周辺に各1基です。
吉川委員 管理、運用等の規定、個人のプライバシー問題をどう考えているか。
総務課長 有事の際の証拠として活用し、早期解決のために必要と考えます。また、犯罪の再発抑止効果を考えられています。
防犯カメラの運用は 県の方針を参考に要綱を定め、プライバシーに十分配慮しながら運用していきます。
地方バスの路線時間帯等要望を
片山委員 地方バス対策補助金は合併当初から2倍になっている。路線数は減少し、路線バスの町民に対するサービスは改善されていない。本町にあった路線や時間帯の提示等を要望すべきではないか。
総務課長 バス会社に経営努力や乗車促進を協議していきたいと思えます。
清田委員 財産管理費の修繕料は。庁舎施設の修繕200万円と機械器具の修繕40万円は例年の計上で、庁舎のバリアフリー化のためのローカウナー設置に70万円を計上しています。

町有林の伐採検討を

吉川委員 巡視委託と町有林毎木調査委託内容を。

企画財政課長 巡視委託料は倒木や巡視道等の管理で、毎木調査委託料は町有林一本毎に種類、高さ、大きさ等を詳細に確認し、財産の適正な運用に繋げる為の調査です。

長尾委員 伐採を検討してもらいたい。50年生は非常に高価な材木になる。伐採から搬出の経費等見通しを立て、伐採のタイミングを逃さないようにしてもらいたい。

企画財政課長 全木調査をし、実態と様々な状況を踏まえ検討したい。
三浦委員 ヘルパー支援衣類送付業務の委託先は。

地域振興課長 令和3年6月に収集した衣類がペルルの情勢不安定で送付出来ていません。前回と同じ海運会社へ委託を予定しています。

吉川委員 新型コロナウイルス感染症対策消耗品301万円は。

総務課長 コロナ対策交付金を活用し、避難所用の間仕切り、個人のプライバシー保護とコロナ感染対策を行うものです。



町有林

清田委員 コミュニティスクールディレクターの業務内容は。

学校教育課長 各学校や中学校区の拡大、学校運営協議会の活動調整や定期的な連携会議、広報活動などです。

片山委員 フッ化物洗口事業の内容とこれまでの効果、実績は。

学校教育課長 歯科衛生士2名で各学校訪問し、フッ化物によるうがいや歯磨きの指導を行い、虫歯予防に取り組んでいます。

吉川委員 文化財管理委託料の内容は。

生涯学習課長 野津古墳群や沖塘樋門の除草、大野窟古墳の管理等です。

当委員会に付託されました案件は採決の結果、賛成多数で可決しました。

○氷川町成年後見制度利用促進協議会設置条例の制定

米村議長 協議会設置の目的と協議会メンバー構成、活動内容は。
福祉課長 成年後見制度の利用を促す目的の法律ができ、各自自治体は5年以内に協議会を設置して制度を周知するように指導があり設置します。

医師会、弁護士会、リーガルサポート等がメンバー。オプザーバーに家庭裁判所をお願いします。役割や仕事内容は明確になった後、議会へ説明します。

○氷川町下水道条例の一部改正

上田俊孝委員 下水道使用料のアップ率はどう算定したか。

建設下水道課長 汚水の処理原価は1㎡当たり185円が必要で。今回は1㎡当たり160円に設定しました。状況を見ながら4年毎の見直しをしていきたい。

西尾委員 10月施行までどう住民の理解を得られるようにするのか。
建設下水道課長 広報紙、チラシ配布、区長会で説明を考えています。

○令和3年度氷川町一般会計補正予算（第10号）

米村議長 農業委員会費の報酬453万円減額するのは何故か。

農地課長 農地の集積、遊休農地の解消及び発生防止、新規就農の促進が義務付けられており、それに伴う報酬を組んでいたが、成果ポイントの達成に至らず、能力給支払いを減額します。

西尾委員 今年度解消した荒廃農地はどの程度か。

農地課長 2ヘクタールは減っています。

米村議長 生ごみ処理機購入助成金が276万円減額だが実績はどうか。また、職員の普及率はどうか。

町民課長 生ごみ処理機が約10台、コンポストが約20台です。職員の普及率は概ね半分です。更に理解を求めていきます。

米村議長 新規就農の実績は。
農業振興課長 新規就農者は9名で農業次世代人材投資事業の認定は2件です。

福祉課長 国が示す公共建設工事標準単価積算基準に基づく設計額です。

飯田委員 学童保育所整備工事監理業務委託料はどのくらいものか。
福祉課長 国庫補助の対象事業のため、会計検査の対応が必要。設計図書通りの部材の納入や工事の進捗状況の把握を監督してもらうための委託です。

漁協の合併協議状況は

上田健一委員 竜北漁協の合併協議の状況はどうなっているのか。また、竜北漁協組合員の資格審査は適切に行われているのか。

農業振興課長 令和2年から松合、昭和、千丁、鏡、竜北で漁協合併が協議されていたが、松合、昭和から見送りの合併しないことになりました。

資格審査は、担当者で課長が出向き仕切書や売上伝票等の書面から90日以上要件を確認しています。

上田健一委員 熊本県産アサリ問題等もある。県、町、漁協が一体となり、もっと漁業振興を図るべきではないか。

農業振興課長 国の事業を使い、平成30年と令和3年に覆砂事業を行ったが、令和2年の豪雨でアサリ

飯田委員 農業次世代人材投資事業補助金が減額されている。スマート農業普及促進事業対象者が0件となっているのは何故か。

農業振興課長 実績による減額です。スマート農業は、アシストスライツ等が補助対象。推進していきたい。

米村議長 新型コロナウイルス感染症対策農林水産事業継続支援金の減額は何故か。

農業振興課長 コロナの影響で収入が減った農家に対して、一律10万円の補助するものです。当初127名分の予算に対し、申請は34名でしたので、予算残を減額します。

米村議長 有害獣防除柵と有害鳥獣捕獲事業の196万円減額は。また、若洲地区が力モの飛来で大きな被害が出ているが対策は。

農業振興課長 実績見込みでの減額です。
若洲地区は、県、JA、八代市、氷川町の4者で対策組織を作り進めています。ドローンやレーザー装置による対策等も効果が認められると今後補助対象の検討も必要と考えています。

米村議長 新型コロナウイルス感染で対応

が死滅してしまい、また十分確保できていない。アサリの生育状況をみて、ブルーツリスムや一般開放等を進め漁協収益向上のため支援していきたい。

企業立地促進補助金

飯田委員 企業立地促進補助金の1980万円は何に使われるのか。

地域振興課長 企業立地促進補助事業を制度化している。条件が、①町内に工場等の新築や増設、②投下固定資産総額が1千万を超、③新規従業員の雇用、④公害防止措置となっている。

今年度は火の国食品が補助対象。条例に5年間の補助支払いとあり、1980万円は令和4年度分です。

立神峡の業務委託状況等の公表はできないか

飯田委員 立神峡の委託料が1063万8000円となっているが、委託報告書等はあるのか。

集客状況、収益、修繕費等の詳細は公表できないのか。
地域振興課長 月次と年間の事業報告を提出してもらっている。年度毎の管理者からの提出を閲覧して頂きたい。

する商工費の事業継続の減額は。
地域振興課長 一律10万円の支援金で、150件分の予算に対し、申請は46事業所でした。差額分の減額です。

飯田委員 創業支援、事業所整備促進事業補助金減額の理由は。
地域振興課長 新規創業者に事業の整備費の約20%の補助事業。今年度4件の新規創業があったが、補助金残額分を減額しました。

米村議長 危険ブロック等の安全確保予算は毎年減額されているが。
建設下水道課長 2件の相談があったが、補助対象とならなかったため予算200万円全額減額しました。



砂防指定の河川



立神峡公園

氷川警察署跡地の今後予定は

西尾委員 氷川警察署跡地関連の今年度予算は、地域優良賃貸住宅基本計画調査設計業務委託があるが、建設に向けた進捗状況はどうなっているのか。今後の見通しは。

建設下水道課長 令和4年度は民間活力の可能性調査を行います。国の補助事業でコンサルが町全体の住宅計画を立案し、それに基づき方向性を決めます。

当委員会に付託されました案件は採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。



学童保育所完成予想図

Q：河原川上線は幅員が狭く危険な場所
道路の離合場所を早急に

A：県と調整中、町で注意喚起の看板を設置
する



片山 裕治
議員

議員 町道河原川上線の道路幅はされるのか。

早急な対応は困難と判断
注意喚起の看板を設置する

建設下水道課長 この区域が土石流警戒区域に指定されているため、拡幅するには落石防止等の大がかりな施工が求められ、河川側についても河川管理者である県との調整など、早急な対応は困難と判断されます。このような現状を鑑み、町では「落石注意」の看板を立て、道路管理者として通行者への注意喚起を行うことで地区との調整が完了しましたので、早急に看板設置を行います。



町道河原川上線（こいこい橋より）

道幅が狭い、応急措置として車の離合場所の設置を

議員 町道河原川上線は、道幅が狭く車の離合が出来ない、地域の生活道路としても重要な区間でもあり、車の利用はできず、歩行者と車が擦れ違う際にも危険な場所でもあります。応急処置として、車の離合場所をつくることは出来ないか。

建設下水道課長 今後、離合箇所の設置が可能かどうかというのを検討していきたい。

議員 河原川上護岸工事はされるのか。

建設下水道課長 河原川上護岸は、現在、約120メートルの区間が護岸工事されています。水川河川状況の変化と、線状降水帯等の発生で増水時の護岸破損の心配があります。

議員 熊本県に早急な整備計画の見直しを要望したらどうか。

建設下水道課長 県に再検討をしていただくようこちらから要望していきたいと考えております。

小・中学校通学路の安全対策を

議員 合同点検での具体的な対応策はどうなっている。

町道は道路改良や線引き、街路灯の設置を実施している

学校教育課長 学校、教育委員会では通学路の変更、見守り活動や安全教育による安全対策を行う。また道路管理者、警察では県道のカラー舗装、停止線の引き直しや止まれの表示、国道のガードレールやガードパイプの設置、町道におきましては道路改良や街路灯の設置や線の引き直しなど、多くの箇所ですでに実施をして頂くなど対策を済ませ、児童生徒の安全確保に迅速に対応いただいております。

合同点検で確認した危険箇所の整備を確実に進める

教育長 町教育委員会としても危機感をもって対応しています。

5者での合同点検や学校で学期に一度の点検を行い、共通理解を図り、この半年間で



ガードパイプを設置（竜北歩道橋）

34か所を改善しています。併せて安全教育の充実を図り、子どもの命を守っていききたいと考えています。とりわけ判断力が低い小学校低学年児童への指導を徹底してまいります。また、本町が取り組む「地域総ぐるみの教育」の視点からCS（コミュニティスクール）等のお力添えいただき安全教育の充実を図ります。ご指摘いただいた危険箇所についても今後周知等につとめてまいります。

Q：高齢者で交通手段を持っていない人に
タクシー券発行を

A：緩和できるのかは今後の課題、検討して
いきたい



吉川 義雄
議員

利用対象者の要件緩和をしてほしい

議員 高齢者等福祉タクシー利用料助成事業については、令和元年度から3年間実証実験事業として取り組まれてきました。先日、このタクシー券を利用している方から本当に助かっていますという声も聞きましたが、一方で車がない世帯も使えるようにしてほしいという声もありました。利用対象者の要件緩和が必要だと思いますが考えはありますか。

運転免許を持たない、住民税非課税等の判断基準で運用していく

福祉課長 高齢者等福祉タクシー利用料助成事業の対象者は、本町に居住され、本町の住民台帳に記載される者であって、町税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、このほか、町が事業主体である使用料等に滞納がない者、運転免許を持たない75歳以上の者のみで構成される前年度非課税世帯に属

地方バス補助金を少し回せば要件緩和ができる

する者、または身体障害者手帳1種、療育手帳A1もしくはA2、または精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている者となります。当面この判断基準で運用して行きたいと考えております。

議員 地方バスに対して令和3年度補助金2109万円が出されている。この金額の数パーセントを回してもらえば要件の緩和ができる。交通手段を持っていない高齢者にタクシー券の発行して欲しい。

緩和できるのかは今後の課題、検討していきたい

町長 対象者の緩和の話が出ました。やはりどこかで線を引いておきませんと事業の推進に支障を来すところがございます。その上で、所得制限をどこまで緩和できるのか、これは今後の課題であります。地方バスの負担金の一部を使えばできるじゃないかと言われました。しかし、その地方バスにつきましても広

マイナンバーカード
コンビニでも使えるように

域の公共交通機関であり県下全域をみんな力で合わせて実施するための負担です。その上で、この単独の事業をどういった形で進めていくのかしっかりと検討していきたいと思っています。



八代市乗り合いタクシー

議員 氷川町は、マイナンバーカードがコンビニでは使えないがどうしてですかと町民の方から言われました。幾つかの自治体は、コンビニで住民票発行などのサービスを行っています。氷川町は、いつ使えるようになるのですか。また、氷川町内でカード受診できる病院、診療所、薬局はありますか。

町長 町として区長さんはじめ民生委員さんにも声掛けして、取得推進の協力依頼をお願いしています。

議員 この事業は個人情報をしっかり守って進めていただきたい。

令和4年度中にシステム導入の検討を行う

町民課長 県内では、現在18の市町でコンビニ交付が実

主な議会活動日誌

月日	行事内容
2月 1日	八代広域行政事務組合議会正副議長会議
2月 2日	八代生活環境事務組合議会定例会
2月 3日	熊本県町村議会議長会理事会（オンライン）
2月 4日	八代広域行政事務組合議会全員協議会
2月 5日	八代市新庁舎落成式
2月 8日	八代広域行政事務組合議会定例会
2月 8日	氷川町及び八代市中学校組合議会全員協議会・定例会
2月 9日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会
2月10日	監査 例月現金出納検査
2月14日	八代生活環境事務組合議会定例会
2月18日	議会運営委員会
2月22日	八代広域行政事務組合議会定例会
3月 1日	議会運営委員会
3月 4日	氷川町社会福祉協議会理事会
3月 7日	監査 例月現金出納検査
3月8～16日	氷川町議会 3月定例会
3月24日	熊本県町村議会新議員研修会（オンライン）
3月25日	熊本県町村監査委員研修会（オンライン）
3月25日 4月4・11・18日	議会広報調査特別委員会（議会だより編集）
4月6・15日	春の全国交通安全運動町内巡視



春の交通安全巡回に出発する正副議長



産業建設厚生常任委員会現地調査



氷川町 DX 説明会

氷川町観光物産協会が開催

3月26日夜7時30分から、氷川町観光物産協会が花火を打ち上げました。物産協会では「地蔵祭り」の時、花火を打ち上げていましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となっていました。今回、新型コロナウイルス感染症の収束祈願、医療従事者へ感謝の意味を込めて打ち上げられました。感染防止対策で、自宅から花火を見ていた家族も「綺麗だね。早くコロナが収まって欲しい」と話をしていました。

氷川の夜空に花火



飯田 健二 議員

Q：竜北地区が過疎地域指定に、過疎債を使って地域振興、人口増化対策を

A：人口増化対策にできる手立てはすべて取っていく

人口と人口構成比の確かな数値を

議員 第2次氷川町総合振興計画にある人口の現状分析、年齢3区分人口と人口構成比の現在の状況確かな数字を、教えてください。

総人口は1万1094人
10年で1000人ほど減少

企画財政課長 本町の総人口は1万1094人となっており、平成27年調査時の1万1994人から、900人減少しています。年齢3区分については、15歳未満の年少人口1206人（11・14%）、15歳から64歳までの生産年齢人口5321人（49・16%）、65歳以上の老年人口が4298人（39・7%）となっています。

議員 同計画書の将来の人口展望によると、これから10年で、1000人ほど人口が減少すると予測されているが、それに伴い、地方交付税はどれくらいになると試算しているのか教えてください。

企画財政課長 10年後の正

確な試算をする事は難しいですが、今年度の算定ルールに基づいて、国勢調査人口の減少割合のみで実施した結果、約2億円の減少見込みとなっております。

議員 10年後このままでは減っていく人口、地方交付税（歳入）、増えていく社会保障費、医療費という見込みでよろしいでしょうか。

企画財政課長 あくまでも人口、人数に基づいた算定ということになります。恐らくそういう見込みになっていくかと、考えます。

過疎指定の逆行を地域振興、人口増加政策の取り組みに

議員 過疎指定により、過疎対策事業債を受けることが出来ませんが、この人口減少の逆境を、人口増加を促すチャンスと捉え、人口減少を緩やかにして、安定を図るのではなく、民間企業、行政、住民が一体となり、地域振興、人口増加政策に取り組みないか。

人口減少に歯止めをかける大きなチャンス

企画財政課長 慢性的な人口減少の逆境にある中で、今回の指定は町の振興を促し、人口減少に歯止めをかける大きなチャンスと捉えております。その振興の実現には、今まで以上に、行政、住民、事業者が一体となった取組を進

Q：DX事業を推進し町民が暮らしやすい便利な町に

A：本町に必要なサービスを見極めて進める

議員 DXの推進策定にあたり、現在、大手企業と業務提携や協定を結び、デジタル技術活用の包括的な支援を受けたり、若手官僚派遣事業を活用する自治体の話もよく聞きますが、氷川町もそのような取組は行われていますか。

企画財政課長 本年度、本町では、迅速な意思決定をもって、全庁横断的に取り組みを実施するため推進本部を設置強化するとともに、デジタル技術活用の包括的な支援

を受けて町民の将来に寄与するものとなるかを、適宜判断して事業を進めていきたいと考えております。

を踏まえながら、過疎対策事業債を有効に活用し、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えております。

めていくことが重要と考えております。しかし、財政措置が高いとはいえ、過疎対策事業債も、他の地方債同様に、借入金であり、後年度負担が生じます。今後の施策展開に当たっては、そのような視点も踏まえながら、過疎対策事業債を有効に活用し、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えております。



竜北公園

八代生活環境事務組合議会

令和4年第1回定例会が2月3日開会され、条例の一部改正1件、令和3年度一般会計補正予算(第3号)、令和3年度水道事業会計補正予算(第3号)、令和4年度一般会計予算、令和4年度水道事業会計予算、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更についての6議案が提出されました。

2月14日本会議を再開し一般質問。その後、議案に対する質疑、討論、採決を行い、全ての議案を原案のとおり可決しました。

条例の一部改正は、上水道料金の基本料金(1箇につき8.0m³まで)月1100円を1210円に、超過料金(8m³を超える1m³につき)135.5円を151.25円に改正など。料金改定は令和4年10月1日から施行されます。

令和4年度八代生活環境事務組合一般会計予算は4億2272万8千円、氷川町の負担金は1億6557万6千円です。

令和4年度水道事業会計予算は、収益的収支は、【収入】4億5568万8千円。【支出】4億3643万円。資本的収支【収入】802万7千円【支出】2億5116万8千円【補填財源】2億4314万1千円です。

(西尾正剛、上田俊孝、吉川義雄の組合議員が出席)

八代広域行政事務組合議会

令和4年2月定例会が2月8日から2月22日までの15日間の会期日程で行われ、予算1件、その他1件の議案2件が提出されました。予算は、令和4年度の一般会計当初予算で、議会費を始め、消防職員の人件費や庁舎建設、施設整備、救急高度化などの各種事業費など総額24億810万円の予算計上でありました。その他は、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の規約変更で、地方自治法に基づき同文議決が提案されました。審議の結果、2件ともに全会一致で可決されました。

また、今年に入り、新型コロナウイルス感染者の急拡大により、陽性患者やその疑いのある方々の搬送人員が増しているという事でしたので、消防本部へ住民の皆様方の安心安全のためにも、引き続き感染予防・感染防止対策を徹底され、救急業務に努めていた、たくよう要望致しております。

(上田健一、松田達之組合議員が出席)



氷川町及び八代市中学校組合議会

令和4年第1回定例会が2月8日開催されました。提案された議案は、令和3年度一般会計補正予算、令和4年度一般会計予算、熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更の3件で、全ての議案が原案のとおり可決されました。令和3年度補正予算は、223万6千円を減額し、総額1億275万2千円とするもので、執行残による減額のほか、新型コロナウイルス感染症対策用品の購入を行うものです。令和4年度予算は、1億1061万1千円。

主な歳出予算は、施設の防水修繕、電話設備の改修、タブレット端末機器の更新を行うものです。

(三浦賢治、長尾憲二郎、清田一敏、木下厚組合議員が出席)

後期高齢者医療広域連合議会報告

令和4年第1回定例会が2月9日開催され、事務の共同処理に関する規約変更、令和3年度一般会計・特別会計補正予算、令和4年度一般会計・特別会計予算、保険料率の見直しに係る条例改正など計7議案を審議し、全ての議案について可決しました。令和4年度予算は一般会計が2億5294万5千円、特別会計が2984億6781万5千円とし広域連合の運営と保険給付等を行うものです。

後期高齢者医療広域連合は熊本県内全ての市町村が加入し後期高齢者医療制度の運営を行っております。(三浦賢治広域連合議員が出席)

変わる議会 ペーパーレス化 タブレット使い議案審議

タブレット使い議案審査

令和4年3月議会からタブレットの本格運用が始まりました。3月議会は令和4年度氷川町の予算を審議する大事な議会です。関連する議案書、資料などA4サイズ用紙で百数十ページ分になります。これまでは、紙の資料を一枚一枚とめくりながら説明を受けていましたが、今回からは、執行部から提案される議案はタブレット画面を通して説明を受けました。各常任委員会での議案審査でも同じようにタブ

レットを見ながら、各議員から予算の執行状況や新たに提案された新年度予算について質疑が行われました。

今回は、紙による議案書も各議員に配布されましたが、早晚紙による議案や資料はなくなる予定です。議会で使う紙の資料は膨大なものになりますが、紙の資料をなくすことで、経費の削減につながり、地球温暖化対策にもなります。

今議会から本格運用になって、タブレット操作に戸惑う議員からも、議会終了時には、紙よりもいいのではないかという声も聞こえてきました。

3月議会本会議 議会議場



タブレットを使っの3月議会本会議の様子



第70回 全日本都道府県対抗剣道大会 熊本県代表選手 堀内啓二さん

4月29日 エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育館）で開催

問 どのような大会ですか。

答 全日本剣道連盟が昭和27年10月に設立以降、開催している全日本剣道選手権大会、全日本東西対抗剣道大会と並ぶ、伝統ある大会です。代表者としてふさわしい選手を先鋒から大将まで選出し、都道府県の代表者として戦う団体戦です。

問 仕事と練習について教えて下さい。

答 私の実家は本年度で創業75年です。そこで、油の製に従事しています。

剣道の稽古においては、クラブの指導者の仲間、知人の先生を行っています。

問 意気込みをお願いします。

答 今回、県の予選会から家族温かい声援を頂きました。こも一生懸命頑張りたいと思います。

下さる関係者の皆様へ感謝を忘れず、熊本県の代表の1人として試合に臨みたいと思います。

問 氷川町のみなさんへ伝えたいこと

答 まだまだ若輩者の私ですが、仕事、剣道を通じてすばらしい町、氷川町を微力ながら盛り上げ、貢献できたらなと考える所存です。また、このような機会を頂きありがとうございます。とても温かく優しい氷川町に感謝しております。これからも皆様の温かいご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。



さい。

年を迎える製油業を営んでお造、販売、原料の栽培の仕事

息子の通っている少年剣道クラブ生と共に稽古を行うの道場、母校でも時折稽古

をはじめ、様々な方々からの皆さんの応援を胸に、本大会でまた、コロナ禍の中、大会を開催して

(聞き手 片山裕治広報委員)

プロフィール

昭和58年4月生まれ（38歳）
氷川町立電北東小学校

九州学院中学校・九州学院高等学校
専修大学

警視庁【剣道特別訓練員】
(有)堀内製油

表紙のひょうじ

2021年全米選手権U-15中学硬式野球日本代表選手に九州からただ一人選ばれた志水那優（ともひろ）君。小学校の時から野球クラブチームに入り、中学生の時に全日本JAPANチームの一員になりました。



野球は「兄ちゃんが野球をしていたので自分も早くから野球に興味があった。小学校1年生から本格的に始めた」目標とする人はと尋ねると「イチローさん」と力強い声が返ってきました。「野球で家族や応援してくれている地元の人に恩返しをしたい」と語ってくれました。

4月からは大阪の高校で野球をすると、氷川町を後にしました。目標実現めざして頑張ってください。（吉川義雄）

編集後記

新型コロナウイルス感染症の終息がなかなか見えません。今議会も議場での傍聴を中止しました。3月議会は、令和4年度予算を決める大事な議会で、各常任委員会の議案審査では、各議員から活発な意見が出ました。紙面の都合で、その一部を「委員長報告」で紹介しています。

議会、たよりの編集作業で町内を回ると何処も桜が満開でした。来年は「桜まつり」が出来るようになってほしいものです。

- 発行責任者 米村 洋 委員 片山 裕治
- 委員長 吉川 義雄 委員 飯田 健一
- 副委員長 長尾憲二郎